

参加者募集

産直

2016・保存版

食べ物の大切さ感じる産地ツアーに行きませんか？

年間カレンダー(予定)

※日程は変更する場合があります。

募集時期	今号	127号(7/25から配布予定)	128号(8/29から配布予定)	134号(2017年2/27から配布予定)		
実施時期	6月	7月	9月	11月	4月	5月
	デラウェア 収穫体験 A 梅干し作り B	トウモロコシ 収穫体験 C 岡山モーモーツアー D	稲刈り体験 E みかん収穫体験 F	柿収穫体験 G	トウモロコシの 農作業連続体験 H 田植え体験 I	

今回の募集は下記のA~Dの4種類のツアーです。申し込み方法をご確認いただき、ご応募ください。

★申し込み締め切り 5月20日(金)★

収穫ツアー A~C <日帰り>

参加費:おとな(中学生以上)/各3,000円
子ども(3歳以上) /各1,500円

A デラウェア収穫体験
なかむら農園(羽曳野市) 定員:40名
地元大阪の「産直デラウェア」の収穫やジュース作りなど。
日程:6月18日(土)

B 梅干し作り
美吉野農園(奈良県) 定員:20名
「産直梅」を使って梅干し作りのコツを学びます。
日程:6月25日(土)
※材料費別(1世帯1,350円・1kg)

C トウモロコシ収穫体験
紀ノ川農協(和歌山県)
パルコープの産直産地「紀ノ川農協」で収穫体験。
日程:7月2日(土) 定員:160名(バス4台)

★申し込み締め切り 6月17日(金)★

産直産地交流ツアー <1泊2日>

D 岡山モーモーツアー
イサミ吉備高原牧場・おかやま酪農業協同組合(岡山県) 定員:30名
「生協牛乳」の酪農家との交流や、「産直牛肉」のイサミ吉備高原牧場で牛のエサやり体験をします。バーベキューもあるよ！
日程:7月23日(土)~24日(日)
参加費:おとな(中学生以上)/14,000円
子ども(3歳以上) / 7,000円
※家畜伝染病予防法により、ツアー直前1週間以内に海外より帰国された方は参加不可

岡山モーモーツアー
いつも学校で外に出ず具体てきなことを聞いて勉強しているけれど、自然にふれながら勉強するのは夏休みの自由研究の題材で書きやすいので、楽しい思い出ができたのでよかったです。(東成区・亀井さん 9歳)

どのコースもバスで行きます ※集合はパルコープ本部(京橋) A B 9:30 C 9:00~10:00(バス4台で時間差出発) D 8:45

【申し込み方法】
◎往復はがきに①ツアーのコース名②参加者すべての名前(ふりがな)と年齢(学年)③組合員コード④住所⑤電話番号
①~⑤を記入し、郵送ください。※1コースにつき、1枚のはがきで

【申し込み郵送先】
〒534-0024 大阪市都島区東野田町1丁目5-26
生活協同組合おおさかパルコープ 組合員活動部 中村まで
■ホームページの専用フォームからも申し込みます。
http://www.palcoop.or.jp/pal_news/2016/04/tour.html

【問い合わせ先】
組合員サービスセンター ☎0120-299-070
携帯・PHSからは ☎072-856-7671(有料)
(月・土 9:00~17:00 火~金 9:00~18:00)

こちらからも申し込みできます↓



※このツアーは一般の観光ツアーとは違い、組合員さんに生産者や商品についてより知っていただくためのツアーで、パルコープが一部費用を負担します。ご親族でも組合員さんでない方の参加はご遠慮ください(同居家族は組合員です)。
※申し込みは1枚のはがきに1コースずつでお願いします。グループで申し込みの場合1枚のはがきにお書きください(組合員さんごとに組合員コードを記入)。
※申し込み多数の場合は抽選し結果ははがきでお知らせします。(初めての方が優先です)
※要項は後日参加者に郵送します。
※視覚・聴覚に障がいをお持ちの方でガイド・手話ボランティア制度を利用される方はお知らせください(日帰りツアーのみ)。
※応募で得た個人情報はツアーの連絡、産地交流に係る企画案内以外には使用しません。

産直商品を生みだしている「産直産地」をご存知ですか？パルコープの組合員さんが願う「より良い商品」を作り、長年にわたり交流を重ねて互いに理解しあって信頼関係を築いてきた、大切なパートナーです。今年も、パルコープでは組合員さんと生産者との交流を大切に、顔が見える心の通った産地ツアーにとりくみます。



NO.76

被災者に寄り添い、絆をつなげる支援活動を

「東日本大震災5年・いわて生協ボランティア交流会・感謝のつどい」(陸前高田市内で170名の参加で開催)に参加させていただきました。ふれあいサロンや生業応援を今も続けておられるいわて生協のボランティアさんが一同に集まり、陸前高田市や社会福祉協議会からの現状報告を受けた後、仮設住宅の自治会長さんたちといわて生協組合員さんとの交流会が行われました。

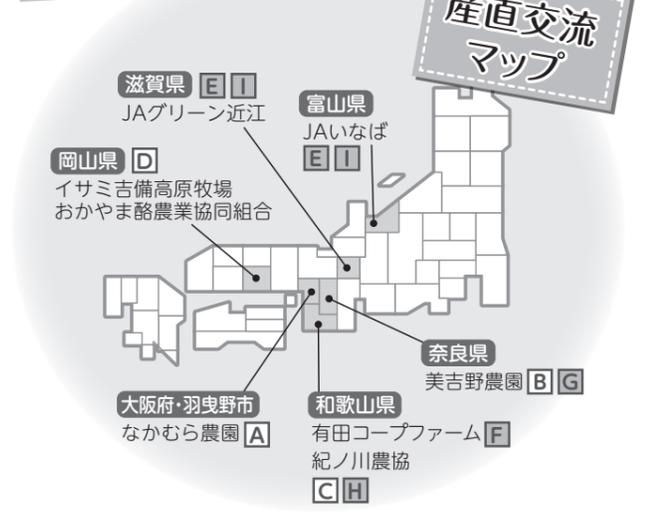
印象に残ったことは、①ボランティア活動の中で、おしゃべりの得意な方や野外での力仕事は得意だという方が交流されて、人それぞれの得意分野が活かせる参加の多様性。②「食べることは元気の源」とし、組合員さん手づくりの「3行レシピ集」(手軽に作れる優れもの)が仮設住宅などに第9号まで配布されており、特に8号は沿岸部の郷土料理が特集されていて、被災組合員さん自身が参加されていること。③いわて生協のこれからの活動方針で「被災地で活動するNPOや団体の活動を支援するとりくみ(助成金方式)」を新たに始めること…など、被災地域が主体となる復興への一歩を知ることができました。

これから2・3年は住まいの移行(仮設住宅から災害公営住宅などへ)が確実にすすむ中、住民のくらしが大きく変化する時期になりますが、生協の原点「助けあい・おたがいさまの気持ち」をいわて生協の実際のとりくみから教えてもらいました。

(岩手県遠野市に常駐するパルコープボランティア事務局・林さんより)



梅干し作り
きょうは、はじめてうめぼしをたべました。とてもおいしかったです。うめジュースもおいしかった。またいきたいです。(守口市・はづきちゃん 6歳)

デラウェア収穫体験
徐々にチビっ子たちと一緒にぶどうを収穫したり、手作りジュースに挑戦したり賑やかに楽しい一日でした。生産者の方々の毎日のご苦労があって私たちの口に入る事をあらためて認識させられました。(北区・尾尻さん)



※写真と感想は同じ組合員さんではありません。

ずっとボラの会(ボランティアバス参加者の有志の会)よりお知らせ

ずっとボラの会ではパルコープの店舗などで「東北復興応援グッズ販売」をしています。ぜひ、お立ち寄りください。

日程	会場	時間は10時~15時です。
5月1日(日)	東都島店	
6月5日(日)	星ヶ丘店	

パルコープの店舗一覧はこちら。
<http://www.palcoop.or.jp/shopping/shop/index.html>

店頭で東北グッズ販売と募金活動などを行いました。

- ◎311from関西 梅田スカイビル(3月11日) 売上げ67,260円と募金4,001円
- ◎一心寺(4月3日) 売上げ150,360円と募金2,861円

ご協力ありがとうございます
東北支援募金の状況(2015年3月21日~2016年3月20日)
20,338,409円 (この金額には2014年度繰越金・注文書での募金・店舗などに設置の募金箱・ずっとボラの会での物販などを含みます)

*第3回東北応援バスの募集は125号でご案内します。